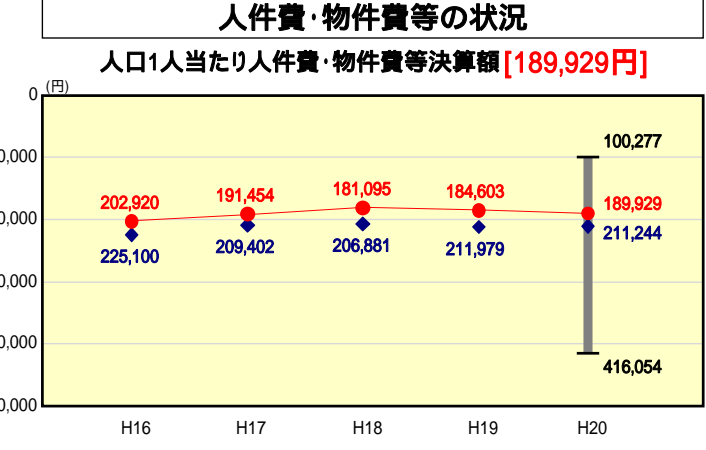
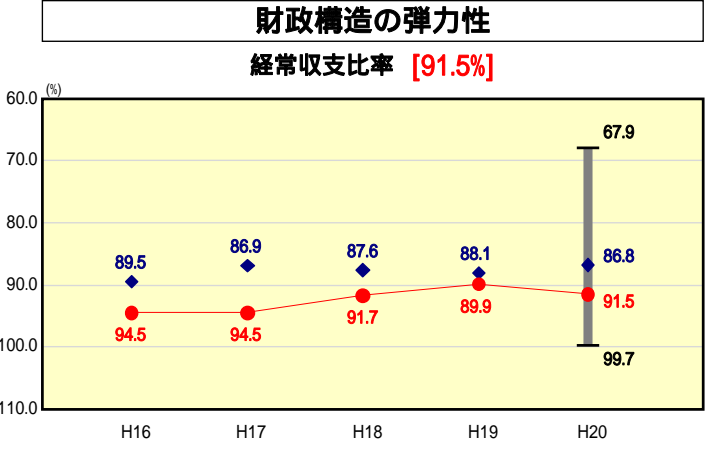
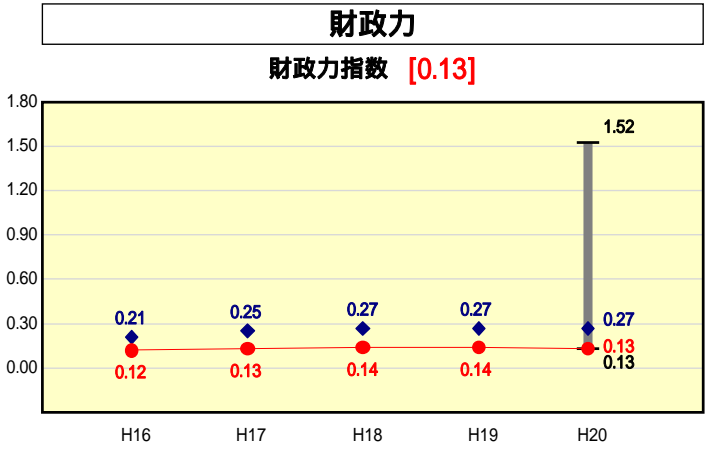


市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
人口の減少や全国平均を上回る高齢化に加え、農業を主体とした産業が少なく財政基盤が極度に弱く、類似団体平均をかなり下回っている。組織の見直し(町立認可保育所2箇所の民間移管)液肥供給センターの指定管理制度導入等による行政改革プランに基づく職員定数の見直し等徹底した歳出削減により財政の健全化を図る。

経常収支比率
扶助費及び公債費の増加により91.5%と類似団体平均を上回っている。扶助費については、資格審査等の適正化による抑制を図る。また公債費については、近年大型事業の継続で今後増加していくが、今後事業の見直し等を行い公債費の抑制に努める。

ラスパイレズ指数
各種手当等々の廃止により類似団体平均を下回っているが、今後も新規採用職員に対する特別昇給の廃止等を通じ引き続き削減に努める。

実質公債比率
平成17年度までの起債抑制策により類似団体を下回っているが、平成17年度からのまちづくり交付金事業の影響で公債費が増える見込みである。今後繰上償還や大規模な事業計画の整理・縮小を図るなど、起債依存型の事業実施見直し、公債費の適正化を図る。

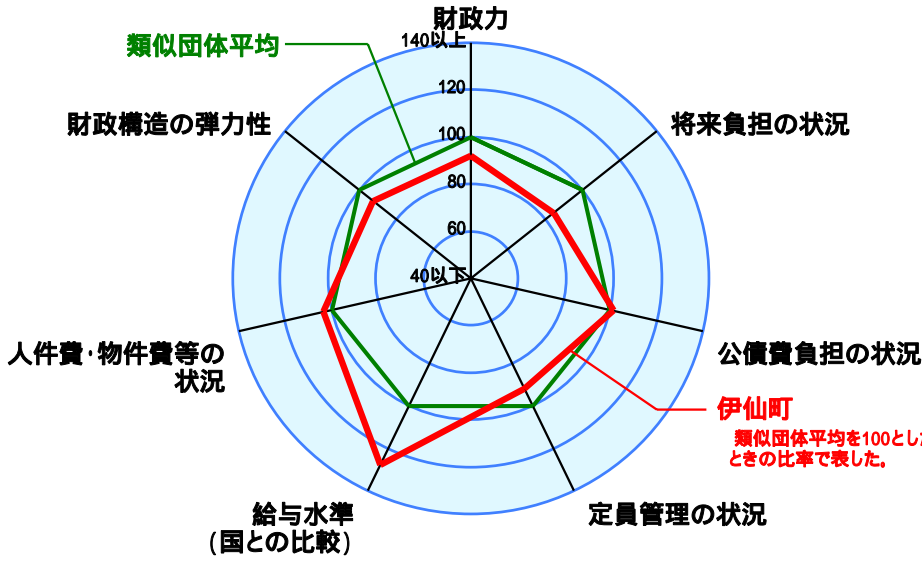
● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 121/121
全国市町村平均 0.56
鹿児島県市町村平均 0.30

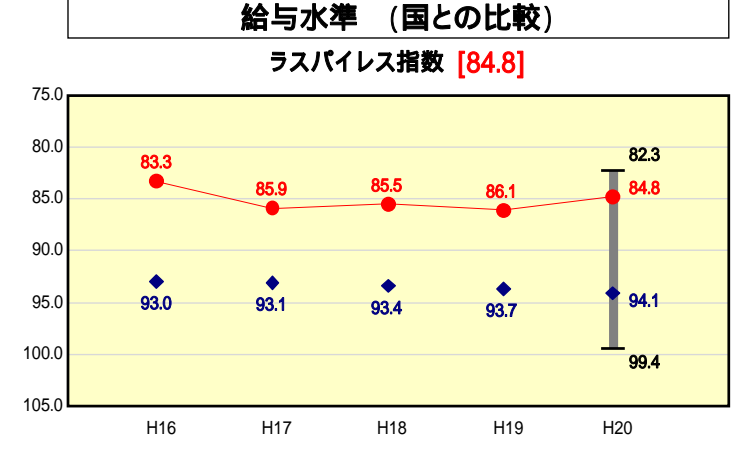
類似団体内順位 94/121
全国市町村平均 91.8
鹿児島県市町村平均 93.5

類似団体内順位 42/121
全国市町村平均 114,142
鹿児島県市町村平均 124,059

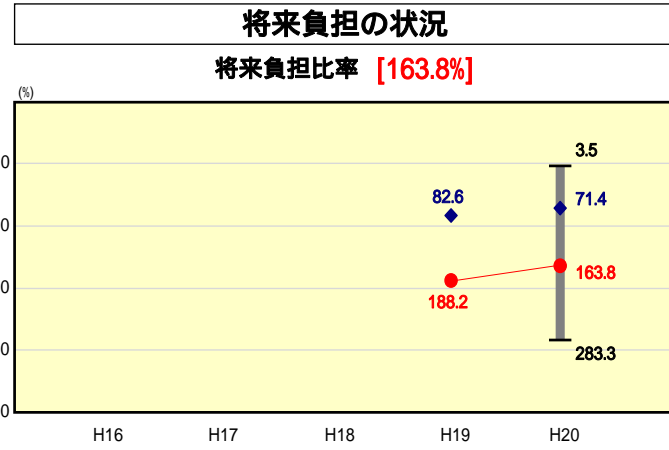
人口	7,385	人(H21.3.31現在)
面積	62.70	km ²
標準財政規模	3,324,536	千円
歳入総額	5,204,243	千円
歳出総額	5,134,577	千円
実質収支	67,651	千円



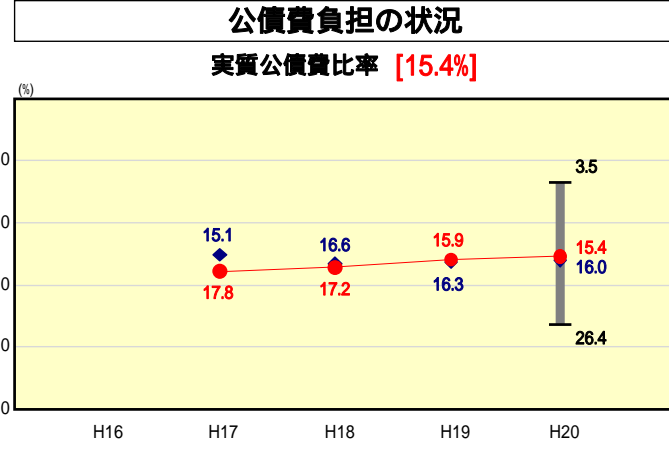
類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



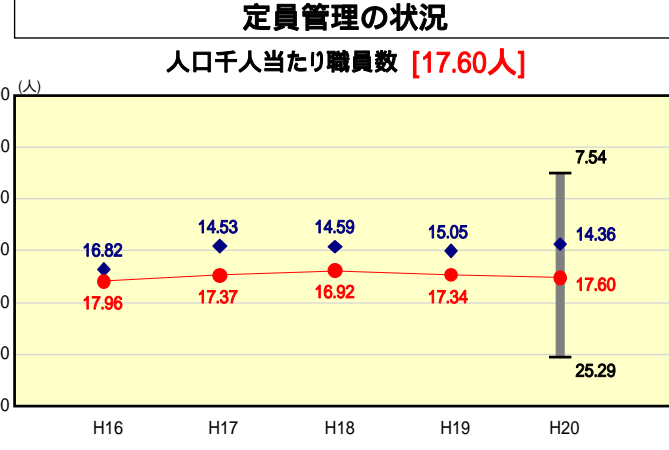
類似団体内順位 3/121
全国市平均 98.4
全国町村平均 94.6



類似団体内順位 86/121
全国市町村平均 100.9
鹿児島県市町村平均 89.5



類似団体内順位 50/121
全国市町村平均 11.8
鹿児島県市町村平均 13.2



類似団体内順位 92/121
全国市町村平均 7.46
鹿児島県市町村平均 8.94